

ちゃんと かわら版 千歳



仕事ってどんなもの?
MyGoalサポート講座

千歳市立千歳中学校(三浦利章校長)で11月13日、将来の仕事について考える「MyGoalサポート講座」が開催されました。

この講座は同校PTAが昨年、家庭生活での生徒の習慣づくり推進を目的に、学校と連携し作成した「MyGoal手帳」のサポート事業として実施。今年度は全3回の講座が開催される予定です。放課後に行われ参加は自由。おやじの会メンバーが講師となり「大人の仕事」について20分の講座が行われます。

MyGoal手帳は、全校生徒を対象。宿題の学習状況や学校行事スケジュール、部活動の

有無など様々な情報を記録し「習慣をつくる」ための取り組みとして実施されています。第1回となる今回は、市内で運動教室と米粉ベーカーステラを販売する店舗を営む石津のりこさん(50歳、写真上)が講師を務め、生徒20人が参加。将来の仕事をテーマに、自身の起業体験や仕事内容について講演を行いました。元小学校教諭という石津さんは「将来の夢が決まっていないのは当たり前。いろいろ



な人に出会い、たくさんの経験をする中で自分の興味のある仕事が見つかる」とアドバイスしました。(編集部 浅野)



千歳市社会福祉協議会(力示武文会長)が主催する令和2度千歳市社会福祉功労等表彰式が11月19日、同会2階会議室で開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により本年度の千歳

令和2度千歳市社会福祉功労等表彰式 161人と9団体を表彰

市社会福祉大会は中止とし、社会福祉の推進に貢献された個人・団体の表彰式が規模を縮小して行われました。

冒頭、力示会長は「地域住民、千歳市関係機関、団体との連携を図りながら今日的な生活課題の解決につながる仕組みづくりに取り組みでまいりますので、今後も本会の活動に対しご支援とご協力を賜りますようお願いいたします」と式



お願いたします」と式辞。続いて、社会福祉功労表彰、社会福祉貢献表彰、社会福祉善行表彰が行われ、受賞代表者15人に対し力示会長より表彰状が手渡されました。

今回は、表彰を受けたのは、社会福祉団体役員功労1名、ボランティア活動功労9名、町内会役員功労63名、民生委員児童委員功労1名、福祉委員功労28名、町内会役員功労並びに福祉委員功労3名、社会福祉貢献表彰1団体、社会福祉善行表彰金品預託2名・3団体、同ボランティア活動54名・5団体の計161人・9団体。(編集部 葉多埜)



千歳・恵庭・北広島 3市美術協会交流展

千歳・恵庭・北広島の美術協会が共催する3市美術協会交流展が11月14日から6日間、千歳市民ギャラリーで開催されました。ギャラリーでは、水彩画や油彩、版画、陶芸、ダンボールアートなどさまざまなジャンルの作品87点を展示。ギャラリー1階では、F100(1620mm×1303mm)とF150(2273mm×1818mm)サイズの大型作品が並び存在感を放ちました。



今年が1回目となる交流展は、2年前より3市美術協会の会長を中心に準備を進めていた企画。3市が地形的に近いことや、道内また全国の公募展で同じ団体に属するなど、以前から交流が行われていましたが、近隣市町村合同の美術交流展は類例がなく初の試みとなりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で全国規模の公募展が開催を中止。今回の交流展では「コロナと共存する時代にあつて、どのように展示活動をしていくのか」ということもテーマの一つとなっています。

【千歳神社からのお願い】ご参拝の皆様へ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

マスクを着用しましょう

神社境内では、マスク着用のご協力をお願いします。

時期をずらしましょう

初詣は密になると予想されますので、三が日等にこだわらず、時期をずらして参拝しましょう。

距離を保ちましょう

人との距離を充分に保ち、お参りしましょう。距離がとれない場合は、会話をできるだけ控え、静かにお参りしましょう。

混雑を避けましょう

お神札やお守りは授与所が空いている時にお参りをお願いします。